

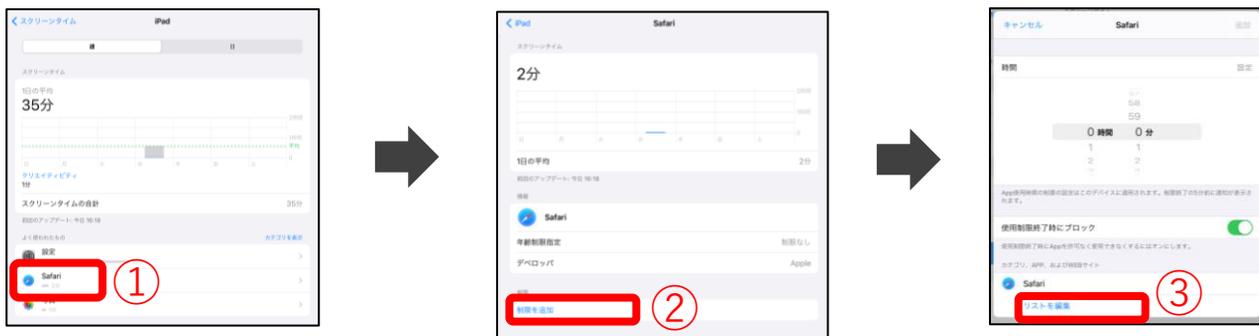
App使用時間の制限方法（学校用）

「スクリーンタイム」はiPadの機能を制限する時間を設定できるものです。本マニュアルでは、スクリーンタイムの機能の中の、アプリごとに使用可能な合計時間（一日）の設定方法をご説明します。
※なお、「スクリーンタイム」の設定につきましては、別資料の「スクリーンタイム設定方法」をご確認願います。

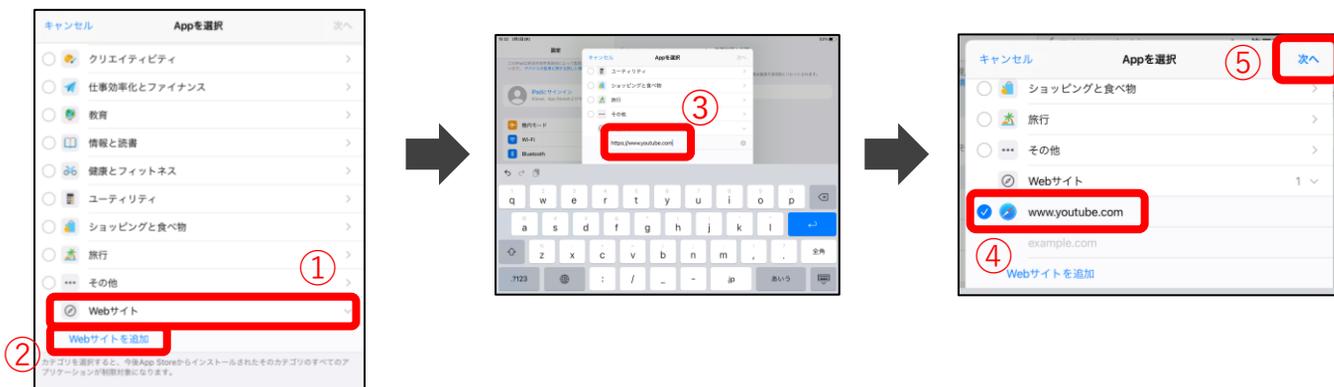
- (1) iPadのホーム画面から「設定」>①「スクリーンタイム」>②「すべてのアクティビティを確認する」を選択します。



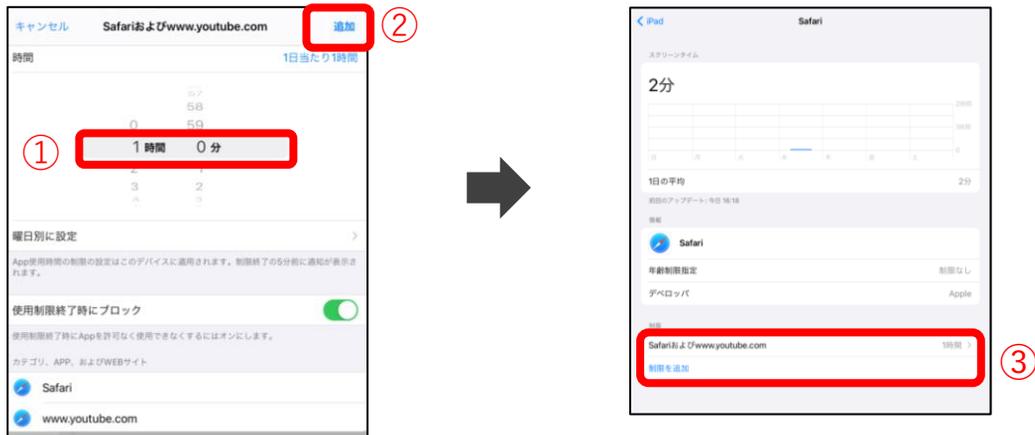
- (2) ①よく使われたもの「Safari」>②「制限を追加」>③「リストを編集」を選択します。



- (3) ①Appを選択より「その他」の「Webサイト」を選択>②「Webサイトを追加」>③WebサイトURL「<https://www.youtube.com>」を入力
④入力した情報が登録>⑤「次へ」を選択



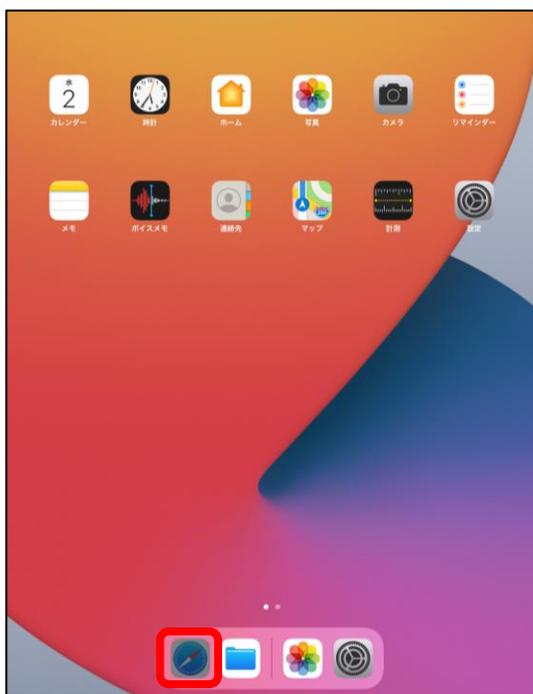
- (4) ①制限したい時間を設定（ここでは1時間）>②「追加」を選択>
 ③設定の完了した「サイトURL」と「制限時間」が表示され、設定完了です。



- (5) 設定完了です。休止時間が正しく表示されない場合は、「設定」を再起動します。



- (6) 設定時間になると、対象アプリのアイコンがグレイアウトし、使用不可となります。
 仕様上、特定のアプリは開くことが可能です。



Safari

